

口のリハビリテーション 医科歯科連携インストラクター 講習会

超高齢社会において、いつまでもその人らしくいきいきとした生活ができるよう支援していくためには、**医科・歯科連携**がとても重要となります。しかし、全国的にみてもなかなか連携が進んでいないのが現状です。そこで、日本リハビリテーション病院・施設協会は医科歯科連携推進委員会を設立し、地域のリハビリテーション拠点病院と各地域の歯科医師会との連携構築を推進するとともに、“連携構築に中心的役割を担っていただく人材育成”を行っているところです。今回は、日本リハビリテーション病院・施設協会と新潟県歯科医師会が主催で“**口のリハビリテーション 医科歯科連携インストラクター講習会**”を開催することになりました。

皆様のご参加をお待ちしております。

2024年 **3月24日** (日)
9:50 ~ 17:00 (受付 9:00 ~)

場所

新潟県歯科医師会館 3階 大会議室
(新潟市中央区堀之内南3-8-13)

- ◆ タクシー：JR新潟駅南口より約 10 分
- ◆ バス (女池線)

：新潟駅南口発
(女池愛宕・江南高校前・新潟市民病院行
— 堀之内南下車)



会場地図

対象者 歯科医師・歯科衛生士・医師・
看護師・管理栄養士・リハ関連職種

定員 60名 **受講料** 無料

申込締切 令和6年3月14日(木) 正午
(但し、定員に達し次第締め切らせていただきます)

申込方法 本研修は**事前申込制**です。
当日の参加はできませんのでご注意ください。
下記 二次元コードよりアクセスし、申込フォーム
に必要事項をご入力の上、お申込みください。

◇ 会場で聴講を希望



<会場で受講>

◇ Web で聴講を希望



ZoomID : 837.0775.6084
パスコード : 509607

<Web で受講>

講師

口のリハビリテーションとは

栗原 正紀 先生
日本リハビリテーション病院・施設協会 名誉会長
(長崎リハビリテーション病院 理事長)



なぜ歯科連携・多職種協働が必要なのか？ ～摂食咀嚼嚥下機能の回復による生活参加の支援～

奥中 美早 先生
もりぐち清水会病院 リハビリテーション科 医師



パート1

四足歩行動物と乳児と成人での誤嚥リスクの相違

パート2

離乳期に学ぶ成人に対する 摂食咀嚼嚥下リハビリテーション

舘村 卓 先生
一般社団法人 TOUCH 代表理事



成熟型の摂食咀嚼嚥下動作の調整と リハビリテーション

糸田 昌隆 先生
大阪歯科大学 医療保健学部 医療保健学科 教授



医科歯科連携に役立つ栄養・リハ栄養の基礎知識

若林 秀隆 先生
日本リハビリテーション病院・施設協会
医科・歯科連携推進委員会 委員長
(東京女子医科大学病院 リハビリテーション科 教授)



- ※ 受講者には修了証を発行します(途中退席、欠席は認められません)。
- ※ 当日は昼食の用意はございません。

問い合わせ先：新潟県歯科医師会 電話 025-283-3030

主催／一般社団法人 日本リハビリテーション病院・施設協会、一般社団法人 新潟県歯科医師会